常磐毎日新聞

日刊

七月二十七日 夕刊

發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番

印刷所 常磐毎日印刷株式會社 （振替口座）東京 四〇二一〇番

天氣豫報

今晩も明日も東の風曇夕立模様

防空完璧の諸施設に
和戰兩用の備え
平市が縣下に卒先
苦心の財源難突破
貯水池も平常はプール

縣下各都市の防空計劃に基く諸施設や新設警防團に關する諸經費等の捻出は財源難の折柄である爲め各市當局が豫算の編成難に陥り縣廳のお膝元である福島を始め若松、郡山、平の各市は未着手の儘、何れかの先驅的豫算の編成を見た上で是れを參考に難關を突破しやうと互ひに豫算の建て方を睨め合つて居たが平市は先般防空委員會を開いて同市永年の防空計劃を樹立し防空演習も一段落を告げ徐ろに機の熟するを待つて昨日警備委員會を開き經常臨時兩部を通じ約二萬三千圓を投じて防空諸施設と警防團の完璧を期する警防費豫算を決定、縣下各都市に卒先して空の護りに堅固な熱意を示す更正豫算が確立するに至つた

同豫算に依れば防空の新らたな施設としては空襲時の斷水に備へて市內各所に貯水池や貯水槽を設けるのを初めとし警報を發する五馬力サイレンの取付、狭溢な通路を苦もなく走る小型ポンプや防毒用備品の完備等に着手しまた警防團の充實費としては諸手當五千數百圓や防空訓練費等を擧げ全員に對して新制定の帽子を給與し團休行動の偉容整備に努めるが團長以下各員の年手當は縣下の最高位であり且つ貯水池の如きは平商業の校庭に新設し平常は市民のプールとしてその休位向上に資する等和戰兩用の備えに供した所に異色的な特徴を注目される

縣下の覇者！
微笑む優勝旗を
土産に堂々凱旋
感激の萬歳の熱渦
けふ平驛頭を搖す
偉なる哉平商！

福島市に開かれた縣下中等學校野球大會に縣下の強豪若商、白中を屠り堂々と東北大會出場權を把握して昨日の縣下決勝戰に臨んだ平商ナインはその前日磐中を敗退せしめた福商との顔合せに報仇的な悲壯味に『戰はん哉』との猛然たる決意倍加しどうあつても負けられぬ試合、最初から好打好防を盡したが敵もさる者、互ひに一點も許さず文字通りの白熱戰を展開觀衆熱狂の昂奮裡然も炎熱灼くが如き中に延長戰實に十三回に亘る血みどろの大奮闘を重ね遂に無死滿壘の絶好のチャンスの惠む處となり大塚のカツ飛したヒットに佐藤奮然本壘に殺倒、貴重な決勝の一點を擧げて優勝の榮冠を擔ひスタンドに頑張る應援團の涙の熱謝を浴びて本據西屋旅館に引揚げ更らに飯坂温泉に苦鬪の疲れを慰したが元氣な一行は此の大會に息詰るペンチコーチを一身に擔つた明大の至寶清水選手や野球部長宮澤敎諭、小野同校体育後援會長其他應援有志に護られて微笑む優勝旗を肩にけふ午後二時五十分平驛着平郡線で凱旋、驛頭は市內のファンの山を築き榮譽ある一行を感激の萬歳裡に埋め盡した

縣議戰を控えて
選擧肅正の運動

平市は九月行はれる縣會議員の選擧に銃後に一人の違反者も出さぬといふ建前で明朗選擧實現を期し選擧肅正運動を展開することになり目下準備を進めてゐる

チフス注射

小名濱小學校では近く二千六百五十名の兒童に對しチフスの豫防注射を行ふ

胡瓜に大打撃
旱天續きで

旱天續きで雨のない石城地方は一般畑作物に致命的打擊を與へ胡瓜の如きは早くも立枯れしその他の蔬菜類に於ても害虫の發生續出から農家ではこれが豫防對策に悲鳴をあげてる始末だがこれがため市場への出荷は激減し相場はグングン尻上りとなり胡瓜は十本二十錢から三十錢、茄子（長）百個一圓から一圓二、三十錢その他の蔬菜類においても昨年に比し四割の高値を唱へてゐるので家庭の臺所でも大恐慌を來してゐる

公會堂に電話架設
番號「七八九」

平市ではかねて市公會堂に電話架設方を申請中であつたがこの程許可となり今二十七日から開通した、番號は『七八九番』である

夏秋蠶增産計劃
蠶業取締支所の協議

平蠶業取締支所では明二十八日午前十時から平陽女學校に管內市町村の勸業主任を招集夏秋蠶增産計劃につき指示協議する

靖國の家

小名濱町方面委員會では日清戰役から今事變までの戰歿者家庭に日の丸に〃靖國の家〃と記した門標を配付その譽れを表徵することになつた

商友會支部旗

既報、平商友會磐炭支部の支部旗樹立式は二十六日午後六時から磐野會館で擧行、宮城遙拜、默禱原支部長の挨拶後室橋會長、中村母校敎頭、鈴木湯本支部長の祝辭、磐炭支部顧問久保木氏の謝辭あつて閉式直ちに祝宴に移つたが參列者六十餘名あり頗る盛會を極めた

服毒自殺
廿二歳の娘

仲間町五六モーター修繕業西村柳一氏妹はるさん（二二）は二十六日午後五時頃自宅で催眠劑を嚥下自殺を遂げた、原因不明

小名濱青年校
綜合訓練
兵器の購入披露

小名濱青年學校は義務制實施後緊張裡に所期の指導敎養に努力して來た結果として訓練指導の上に銃劍の設備の必要迫り先頃青年學校を中心として町內有志の寄附を仰ぎ兵器購入の手續中であつたが此程所定の數量購入完備したるを機會として二十六日午前七時より第一部、第二部青年學校六百名の綜合訓練を實施した定刻全生徒は小學校庭玄關前に整列し立花中尉指揮の許に西山校長の訓辭を受けて後各個敎練に移り炎熱下射擊、折引、伏等の操點を演習し約二時間の長時間に亘つて琢磨鍛錬熱風吹き捲くる紅塵の中に灼熱何事ぞの意氣を示し訓練を切り上げ更に諏訪、鹿島の兩社に來拜祈願し全町を練り歩き小名濱青年の意氣を發揚して解散した、因に此日軍友會員十數名來會し軍國時下青年の鍛錬を見ては昔取つた杵柄默し難きものあると見へ忽ち軍服に着替へて會長野崎丞之助氏の號令一下操練の第一歩を踏み出し青年達の範を垂るゝに足るもの多々ありと賞讃の裡に目出度終了した

波立藥師
臨時列車を運轉

久之濱海岸波立藥師の大祭は三十、三十一日の兩日執行されるが平驛では例年通り臨時列車を運轉善男善女の便をはかる

防空群寄附

平市中町第十二區七組の家庭防空群小野ハマさん外一同は茶話會費を節約金二圓を今二十七日恤兵金として市役所へ寄託した

無錢で飲食

川部村農小野貢（二六）は二十五日郡山市柳內料理屋で四圓餘の無錢飲食を働き郡山署へ突出された

反物を萬引

小川村大字上小川字稲ノ內農高木マツヨ（五四）は二十三日午後一時頃平市三丁目三井呉服店から價格四圓三十五錢の反物一反を萬引したこと發覺今二十七日平署に檢擧された

大年夏祭り

平市南町大年神社の夏祭りは三十日夜から三十一日にかけ執行されるが餘興には時局映畫、小學生の相撲大會がある外盆石等が陳列される

小名濱第二校
土用明け着工

小名濱第二小學校々舍の新築工事は請負入札まとまらず町直營として施工することに決定、土用明けを待つて着工するが工費は六萬四千圓である

◇取消　拜啓貴社愈々御淸福に渡せられ慶賀に不堪候扨て去二十四日付貴紙第一面第五段左傍に『英靈の墓地に云々』との題下の建設計劃は其內容甚だ事實を誤り私の迷惑此上もなき次第に付全文を揭げ御取り消し相成度此段申込み候也（小名濱町磐城座主小野直千賀）

小名濱支局通信

磐越、水郡、兩線一巡記（二）

支局長　小野務平

▽石川町の二時間△

盤時五十分郡山發水戸行きの列車は東北本線上りホームに着けて乘車せしむる客室僅かに一輛半他は貨物と混合列車仕立である、東北本線と言へば鐵道省では重要幹線である、此れと同時郡山驛の重大性は勿論であるにも不拘水郡線たる支線が何れも混合列車として一列車を仕立た客車なく一輛半を牽引するに過ぎないとは其香壞であるに驚かざるを得ない

發車すると煤烟甚だしく窓を打ちワイシャツの如き殆ど黑の斑點を以て埋むると云ふ有樣である驛毎の停車も三十秒均一の常磐線や東北線に比すれば呆れ果てたる停車時間で總て物には明暗あり表裏あるを窺知し得たこうなつては愈々度胸を極めて行くが儘に任するより外に道はない山を縫ふた隧道幾つかを通つて約二時間を要し石川町に到着したのであつた

石川町は昭和二三年頃佐藤榮次郎君が石川署長時代に一度須賀川から自動車で訪ふた事があつたが、石川停車場とは全く反對の方向にある爲めに其方法さへ判然しない有様で、高が石川町と見縊つたのが祟りをなして町端れから町端れまで炎熱下徒歩したと云ふ浮目を見て居るのもよい經驗であつた

元來石川町と云ふのは山間僻地として見るに足らない場所であらうと思つた、所が決してそう馬鹿には出來ない四周連峰を以て繞らし翠黛淋漓眞に山靈に接し得た氣に打たれ街路は蒸し暑いが一寸木影なり軒頭に佇めば綠蔭を掠めて與ふ薫風は全く涼味萬斛山嶽でなければ味ひ得る大自然の恩澤であらうと感謝の意を惹起せしめる

かくて目的たる西牧氏の宅を訪ね得たのであつた、邸は新町一番地、黑の高塀を以て圍み瀟洒たる庭園を前に輪奐たる邸宅、採光も風雨ながら現代式に叶つた構造である勿論初對面であるが茲に許くき緣因として記者は平市伊尻伊三郎博士の案內狀を持つて訪ねた、忽ち西牧氏の書齋に通され窓を開けば不斷涼風綠蔭の間を掠めて我汗ばんだ肌に觸れ其快適譬ふるに物がない海神の靈は山岳の靈に遠く及はるざ事を初めて体驗し得た事を喜んだのであつた

（未完）

鄉土の生める

聖僧袋中上人

大井川幸隆

（二）

因みに能滿寺は矢目如來寺の末寺であり如來寺は專稱寺と共に名越派古檀林地としての巨刹であるから後世の學僧と稱せらるゝものはこの兩手に螢雪を踏む者が多かつた註又た京洛の補陀落山に登參籠して觀音菩薩を祈念すること數度、參籠成滿の夜の夢に菩薩より大藏經を授かると感じてより「信鮮益々朗らかに義解御いに明斷なるを得た」と自ら述懐してゐる。それより袋中二十二才の時、圓頓戒を受得せしも更に弟子の呈觀を江洲坂本來迎寺に使して台嶺の大德法泉僧正に大戒受得を懇請し、許可により急ぎ叡山に登り來迎寺にて登壇重受したとも自書してゐる。又た大澤圓通寺に錫を飛ばし、大衆のために數多の經論を講說し老僧輩をして瞠若たらしめ、或は同寺所藏の古書秘錄及び宗門の口決故實等の散亂せるをよく整理した。淨土大澤流の傳書が今日迄整然と繼承されてゐるのは實に袋中の努力に因るものなりとは大島彥信氏の「大澤文庫管見」に詳說する所である——大正大學史學會昭和十一年二月發行參照——袋中二十五才の春、江戸の芝增上寺に入衆し、更に淨土宗正流二祖三代の傳燈を悉く相傳し、又た足利學校に經翠石の講演あり、實に布敎說法の爲には千里を遠しとせざる殉敎の志を抱いて講席に列なり、禪家の秘奥、儒家の秘籍を閲覽して、學德大いに進んだのである。彌來二十九才迄諸國を巡錫して名越、白旗、藤田の傳燈を相承したのみならず、會津の圓性師に台密を、福島の月空に禪を究め、又た會津の釣雪齋に周易、暦、天文、地理、神道、兵法、を學び何れも印可を受けたことは彼の自傳が語つてゐる。

二、岩城に於ける敎化

斯くて錐の尖端は今や囊中の物でなく、淨土名越派一流の學義は勿論、更に鎭西正派の傳法を悉く相承し、加之禪儒の蘊奥をも究はめ、自他宗內外二道の識見漸やく成ると雖も、東講南詢諸國を遊歴する間も、故鄉忘れ難く、曾參の孝心を懷いては双親の安否を氣づかふこともまた初なるものがあつた

此の時、適々猶薬の名越派本山成德寺（現在の双葉郡廣野村折木）より入山の懇請があつたので袋中は大いに喜び、鄉人の布敎に併せシユクスヰの孝養を盡し得ることは善根の最上なりとて當山第十二世良鄉の法系を繼ぎ第十三世の住持となつた。時に天正八年袋中二十九才である、乃はち西鄉より兩親を成德寺に招請し、晨昏に禮を致し、寒暑に心を加えて孝養怠るなく、兩親も亦た袋中勸導の下に心を西方に歸し淨業怠りなく極樂臨終の素懷を遂げたのである

こゝにて數寺を建立し、還た宗門の淸規法儀を定めて遺法となした

平市人事

回死亡

△仲間町五六柳一氏妹西村はるさん（二二）

△白銀町一四目下內鄉村大字宮字蛙子二郎氏二女和田從子さん（五）

キネマ

＜世界館＞坪內美子、水戸光子、徳大寺伸、齋藤達雄、若水絹子主演「美しき母性」美鳩まり井上清主演「新婚お家騷動」森靜子、淺香新八郎他「忠孝小笠原狐」外ニユース

ラヂオ

今晩の部

▽後六、〇〇　子供の時間　不思議問答

▽後六、二五　講演　川崎克

▽後七、三〇　國民歌謠

▽後七、四〇　落語「隣同志」柳家金語樓

▽後八、〇〇　能囃子

▽後八、一〇　浪花節「左甚五郎」京山華千代

▽後八、四〇　時局談話「體位向上を語る座談會」佐々木芳遠外

明日の部

▽前九、四五　幼兒の時間　連續物語「黑ンボ・サンボー」

▽前一〇、二〇　家庭の時間「ボロはどう再生されるか」

▽前一一、〇〇　幼兒指導講座「躾の仕方」波多野完治

▽後〇、〇五　箏曲　福田喜久子

▽後三、〇〇　婦人の時間　實演入り各國の國歌　大田黑元雄

▽後四、三〇　精勤時報

▽後六、〇〇　子供の時間　童話劇　天空探險物語「火星」

▽後六、二五　講演「火星近づく」理學博士川崎俊一

▽後七、三〇　國民歌謠

▽後七、四〇（上海より）

▽後八、〇〇　獨唱と合唱「光華門」獨唱伊藤武雄　合唱踏青會

▽後八、二五　連續ラヂオ小說「建設戰記」物語北澤彪、井上少尉小杉義男

▽後九、一〇　時事解說

男女理髮　助手入用　【履歴書送レ】

東京市荒川區町屋一ノ六一二番地

カネカワ理髮館

電話下谷（83）三一三

待望の健康適地

鎌田山特別分讓

住宅に　別莊に　投資に

「現地說明」

當分讓地は平市の東方高台にして、四倉行バス街道に添ひ、更に舊平窪に通ずる幹線道路計劃線に面し將來益々開發せらるべき新住宅地なり。

全地域の內に高低ありて、園藝花壇住宅鄉として、又新綠爽かなる樹林ありて、市民の健康適地として、前に夏井川の淸流、平市を一望遙かに赤井嶽の靈峰を眺め、四圍の情緒殊の外豐かにして眺望の美、一幅の畫致あり。平市附近交通至便の地にかゝる風雅、明朗なる住宅地は他に求め得ざるべし。然も此の廉價にて、自然の松林綠樹付きの儘分讓する模範住宅地なり。

第一回分讓

（期　限）九月十日限り

（坪　數）五千坪

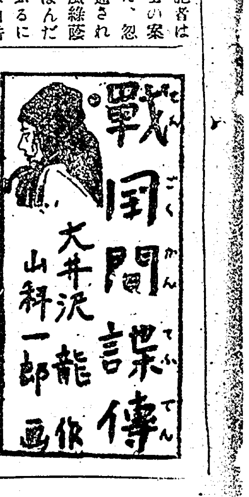
總坪數貳萬坪ノ內

一區劃百坪單位

（價　格）一坪につき一圓より五圓まで

（契　約）御契約の際二割ノ保證金を、殘額は登記の際に申受けます

案內所　平市五丁目（電話二九〇番）



戰國間諜傳

大井沢能作　山科一郎画

第三十七回

淀君（六）

それから相談の結果、玉の輿の御ひで、先に禁ぜられね中にと、翌朝早く、先づ松の御殿に出仕して太閤殿下に拜謁を願ひ出て、殿から昨夜のお詫を述べ、僞を再び出仕させた事情を言上すると、殿下はそのことについては、何とも云はなかつた。唯黙つて聞き流してゐたが、

「僞よりその他に何か申聞けなかつたか」

と、[illegible]らしく尋ねたが、[illegible]はぬことは知らう筈もない。

「いゝえ、其他は何も申しませぬが、何か――」

「いや／＼、別に何もない、少々

の足で両く飛騨公にお目通りの上、前後を弁ぜられた、寄騎の勝と、[illegible]君の許しを受ける爲に、今、出仕したことなどを言上して、

「何卒〳〵思慮の足らぬ私の疎忽、何卒寛大のお見逃しの程を願ひ上げまする。就きましては本人殿、昨日限りにてお暇を遣らせ、[illegible]殿に謹慎いたさせまする故……」

「いや待て」

その話を面白さうに、ニコ〳〵聞いてゐた飛騨公が[illegible]さへ切つて、

「それは餘り遠慮過ぎて分別のないと申すもの、僞の出仕を止めたなら、何者がその曲者を探し出すのぢや、曲者を知る者は彼女一人ではないか」

「御尤もの御意に御座いまする。なれど、京殿様になりましては上様の御迷惑、また本人の身にとりましても如何かと存じまして」

「イヤ、苦しうない、曲者を見現はす迄は、そのまゝに致せ」

「左様なれば[illegible]に甘へまする」

御局殿の御命令さき、といふよりは二世かけた最愛の女に對して非道な振舞を加へられた話だけに[illegible]は思ひ、是非共その

犯人を探し出してやらうと意氣込くのも尤もな次第である。かうした女房の下に僞は、引續き大膳殿の役目を果さなければならぬ羽目になつた。

× × ×

兩殿下はそんなことは更に〳〵知らなかつた。

「先づ〳〵これで大きな望みが叶うて出た。寸志通りたさへいけばあの美しい女も自分の手に入り、大名諸侯の中に肩を並べて心のまゝに華美豪奢の生活が出來るといふものだ。どれ〳〵、その仕度にかゝらうか」

大野や赤座との間に、秘密の約束を結んでからの彼は、大分元氣になつてきた。

殺の士などが、十數人もあつて、大廣間の大廣間に通された。

見ると一段高い御座所の左右には、執權殿の大野修理を始め御後代の老臣、七隊組の面々など威儀を正して居流れてゐた。一同は、殿下の入御に着座して頭を下げてゐると、程なくシーツ、シーツ、といふ聲と共に、飛騨公が正面に静かに着座された。

御側衆、御小姓の前、飛騨公の直ぐ背後には例の僞が、美しい若衆振を見せ、黄金造りの太刀を捧げてゐる。

一同の敬禮が済むと、大野修理が御前へ出て一人々々を呼び出し新らたに任官した者や、役替、其他の者へそれ〴〵辞令を傳へた。

最後に修理は、飛騨公に向つて一禮し、

「兩様思召殿、暫く前に身て引き續き中の所、此程暫く全快いたした趣きに御座りまする。役目繁忙の御時節柄、上の御役職精仕に罷り出でましてござりまする。就きましては、[illegible]て御申明けのお指揮へて然るべきや、お伺ひいたします」

飛騨公は[illegible]に頷いた。

深い思索を

阿部靜枝

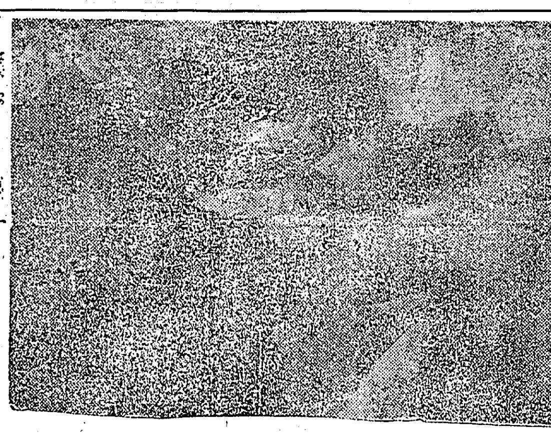
戦争になつてから女の人が実際の社会に関係するやうになつたことを最初は非常に悦ばれましたが最近スパイ問題が出て、女の人から色々秘密がもれると云ふので、女の人の井戸端会議を禁止するといふ問題が出ました

そこで男の人は女の人を昔のやうに家の中へ戻すと云ふ話がありますが、折角女の人が散歩して前に出たのを今更もどさないで、何とかしてこのまゝ前進したいと思ひます、女の人がおしやべりなのは物珍らしくてしやべるのでしてもつとよく時局を認識して、国際状勢だとか世の中をよく知つてをれば、これを無責任にはしやべらないと思ひます日本の女の人は今まで一般にさびしがりやで、ひとりで居ることが少いのです、隣りでゐると必ず隣りの人が来てしやべるとか、自分が訪問してしやべると云ふやうに、独り瞑想をしたり物思ふことがないため、人間が深くなつて居りません社会婦人と云はれる人などでも、間口が広いだけで深みがない人が多いやうです今は生活改善時代で無用の訪問を避けるにはよい機会ですから、この際暇があつたら独りで静かに自己反省してをして、読書の時間でも持つ様にしたいものです、さう云ふ教養をもつてゐれば無責任のおしやべりはしなくなると思ひますから女の人をそこ迄向上さしたいものです

歯痛みの應急處置

微温湯に小匙半分の重曹を うがひで直す秘法

夏はアイスクリームや氷水など冷たい飲みものがうれしい。ところがかう云ふ冷たいものを飲んだ時、急に歯が痛みだし、そのため一晩中眠れないといふことがあります。これは今まで全然気がつかずにゐる間に、いつしかムシ歯にかゝつてゐて、歯髄の中の神経が冷たい水で急に刺戟されるからです。ムシ歯腐敗のきつかけにはなりませんが、口腔衛生上からいへば氷のやうに極端に冷たいものは有害ですまた歯のホーロー質は石英とほとんど同じ硬度をもつてゐて非常に堅牢なものですが、急激な温度には抵抗力の弱いものですから氷をかみくだいたりするとホーロー質に亀裂が入ることがありかうした亀裂から唾液にとけた食物が口腔内の菌と一緒に侵入してムシ歯をおこすことになります歯のホーロー質がいかに硬いからと云つて氷のやうなかたい物をかむ事は危険ですつめたい物を飲んだ際ばかりでなく、夏にどうかすると歯が急にいたみ出すことがあります暑い時はものが腐敗しやすいので特に口中の食べかすに口腔のバイキンが作用して酸をつくりやすくその酸がいまゝで気づかずにゐたムシ歯のし髄の中の血管を撫激し神経繊維を圧迫するので、急にハが痛み出した時家庭で應急的にそのいたみをとめるには、次のやうにするのが一番よい方法です。それはコップ一杯の微温湯に小さじ半分位の重曹を入れてとかし、これを口の中にふくんで二、三回うがひします。初期のハのいたみは大概これでとまりますこれは重曹が痛の原因となつてゐる口腔内の酸を中和するからです



……家庭メモ……

針で無数に穴をあけた半紙をコツプの上にひろげその上に米のぬかをおき火をつけますとコツプに油が出来ます、それは歯痛と田虫にとても効果がありますからお試み下さい

安く出來るはへとり紙

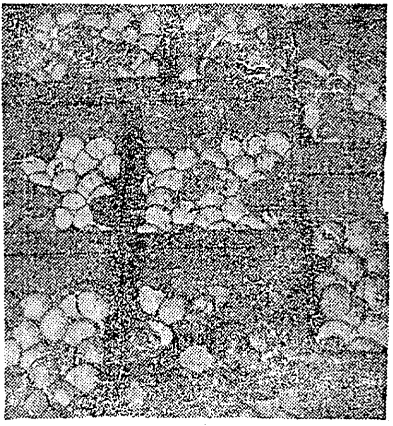
子供の鳥とりに使ふとりモチを茶わんに入れ、なるべく安いお砂糖をとりモチの半分ほど加へ、弱火にかけてまぜながらごま油を少しづゝそゝぎたして丁度よい粘気になるまでねりこれを丈夫な日本紙に一面にぬるのです、あまつた物は密封しておけば幾日たつてもつかへますし、かたくなればまた油をいれて弱火でねりなほせばよいので買ふよりずつとおやすく出来ます

((噂)) ハナシ上手

大船で撮影の合間に、上山草人が水戸光子、東山光子、三浦光子、三原純といふわかい娘を集めて何やら盛んに語り出したがさつぱりわからない、といふのは草人先生、入歯をはづしてモグモグ口の中でやつてゐるからだ、たまりかねた三原「先生ちつともわかりませんが……」といへば、草人したり顔で「これが本当のハナシだよ」

素人でもできる 腐卵の鑑別法

また腐らさぬ貯蔵



鶏卵の腐敗してゐるかどうかの素人の鑑別法で比較的信用できるのをお知らせしませう

（一）あかるい方へ向つてすかして見ると気室が見えますが気室のちひさい程あたらしい卵で暗くて不透明のはくさつてゐます

（二）水に浮べて見るとあたらしいのは沈み、古くなつて気室が大きくなつた卵は浮きます

（三）卵をかるくふつて見て音のするのはいけません、卵がくさると卵カク膜もくさるので、気室が破れ、内容物が自由に動くのです

（四）舌で卵殻をなめて見て同温に感ずるのは生み立ての極あたらしいのか若しくはくさつた物であるか、端しの方が温かでとがつた方がつめたいのはくさつてはゐません

つぎに卵の腐敗を防ぐには卵殻を硬くしてバクテリヤの進入せぬやうに防ぐ方法

（一）日光が当らないところがよい、たとへば冷蔵庫等

（二）水ガラスを卵殻にぬると永く持ちます

（三）蝋をぬりとがつたほうを下に米ぬかの中に半ばうめておきます

（四）なるべく斑などのついてゐない新鮮なのを選ぶこと

便秘癖の人と食べ物で治す法

ココア赤葡萄酒は悪い

便秘は多くクセになりやすく、その療法もなかく困難で、また白米を主食とするわれくにはことに多いといはれます。便秘は食物によつて治すのが一番良いのですが、その食物も便秘の性質によつて各々区別されなければなりません。

（一）弛緩性便秘　これは多く偏食によつて起りやすいもので、まんべんなく食物をとることが大切ですことに葉類や大根、かぶ、こんにやくなどの野菜及根菜類、りんご、バナナ等の果物、また寒天のやうなものがよく、これを消化しやすいやうに調理して摂ります肉類は糞便を固くし腸のじゆ動作用をわるくするのでなるべくさけた方がよいのですが食る時は脂肪分の多い牛豚肉などをたべるやうにします。一般に脂肪は通便をよくしますから、ラード、ヘット、オリーブ油、ゴマ油などを使つたものを食る事も大切です。からしコショウ、ワサビ等の香辛料も通便をはかるもので、少量は入れるがいゝでせう、また、朝眼ざめて冷水を一杯づつのむのも効果があり、飲料としてはサイダー、シトロン、ソーダ水などよい物です。

（二）痙れん性便秘　食物は（一）と同様の物ですが消化しやすいものから始めなければいけませんから、最初は流動食にして徐々に普通食にかへして行き、ついで野菜根菜の繊維質の多いものを加へて行くやうにします。なほ、小児は人工栄養のものに多く、これは牛乳のかわりに乳酸、あめ、はち蜜等の緩便作用のつよいものを与へ同時に規則的に排便する習慣をつけるやうにすることが大切です。

不眠症の回復法

案外に晝寝が一番

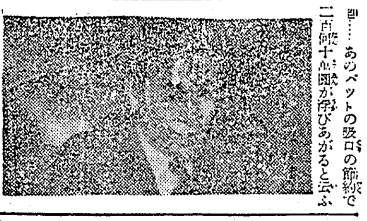
血圧は一般に朝低く晩方に高く寒い時に高く温かい時に低く、冬に高く夏に低いもので、そしてこれは血管病の患者にはげしく、健康者では割合に軽微です、血圧の上昇は日常生活の適否が大変影響しますが特にそのうちでも強い影響を与へるのは不眠と宿酔です、従つて健康者はもとより血管病患者でも、よく眠り、一方酒ののみすぎを慎むやうにすれば自然不自然な血圧上昇をさけることが出来て脳卒中の将来から免れることになります飲酒してその翌朝血圧計に上昇傾向をはつきり現す場合は宴会酒や交際酒をやつての宿酔に限られてゐますかやうなものは心掛け次第で絶対防止出来るものです、また不眠の方も安眠薬などに依頼するものは防止、自然の可能性があります

ただ困るのは避け難い一身上の引きつづく極度の心労に誘発する不眠、職業からくる不眠です青年時代はさうでもないですが中年以後になると過度の脳の使ひすぎはこのためにいちいち早くうつ血状態を来たし疲労を覚えさせますがこの年齢においては快復が容易でないためがん固な不眠症となつて現はれるのですしかもかうした老人性や血管病性の不眠は睡眠剤などを用ひても完全な睡眠を得ることは困難ですかうなると夜のきまつた睡眠時間以外に昼間も一定時期に今までの疲労を中断する方法として適当時間内の睡眠をとるほかに途がありません

不眠のものが昼寝をしたらそのため夜なほ不眠になつて困るだらうといふ人があるかも知れませんが、これは断行して見ればすぐ分ることとです

吸口の節約に パイプが流行

便利な新型も現れた



新……あのベツトの吸口の節約で二百何十万円が浮びあがると云ふ話に国民は一寸驚きの目をみはりました、紙巻煙草は使用せずに捨てられるであらうこの吸ひ口、それならパイプを使ふ様にしたらどんなに経済だらうから云ふえい考へもあつてパイプで喫むのが健康上よろしく、味もよいので、まづ一般向きとしてはバラの根で作つたブライヤーで、口あたりのよい様にエボナイトを取付けたものが一般多く、これは特に強く木目が密で長持するので喜ばれてゐます、形は小判形丸形の短いものは十銭三十銭長いものは四五十銭、パイプの変り型のものはシャープペンシル式にバネ仕かけのネジをまはすと、口先の吸残りのタバコが造作なくきれいに取れるのでよおじではじくりだす手間がないのや、事務員上用として灰受付兼用のもの何れも三四十銭、一本のタバコを筒のなかへ入れ、さらに一本普通のパイプの先へさして吸ふのもあります

新……これはタバコのニコチンが筒中の一本のタバコで濾過されるために、非常に口あたりがやわらかく、味がよいと云ふので好評であります

大陸行進譜

大川秋兵五作　若山琢美画

第九十回　戦傷（一）

奉天の宿にかへつて見ると、留守のまに達山達夫の戦傷の知らせが来てゐた。一両日中に、北京の病院へうつされるといふことであつた。

奥佐子は兄の戦傷を知つて、何を思つたのであらうか、涙の中からニッコリ笑つた。

「敏一さん、あたしを、北京までやつて下さい」

奥佐子は流れる涙を拭かうともしないでいつた。

「行つて上げて下さい。早い方がいいでせう」

敏一は折鞄から金を出して奥佐子に渡した。

「どの程度の戦傷でせうねエ」

双美は立つたまゝ、ふるへてゐた。

「すみません」

奥佐子がぬれた眼で敏一をジッと見た。

「僕も二三日したら、行きますよ部隊の記念式がすめば、用はないですから」

達山特務兵と、會ふことが出来るなどとは、夢にも思つてなかつた敏一には、何か楽しいものが湧いて来たのであつた。

「私もつれてつて下さい、さうして、あたし、奥佐子さんの兄さんの、付添ひ人として、全快なさるまでゐてあげるわ」

「………」

双美は、敏一と奥佐子を、交互に見たのであつたが、二人共何ともいはないでだまりこんでゐるのであつた。

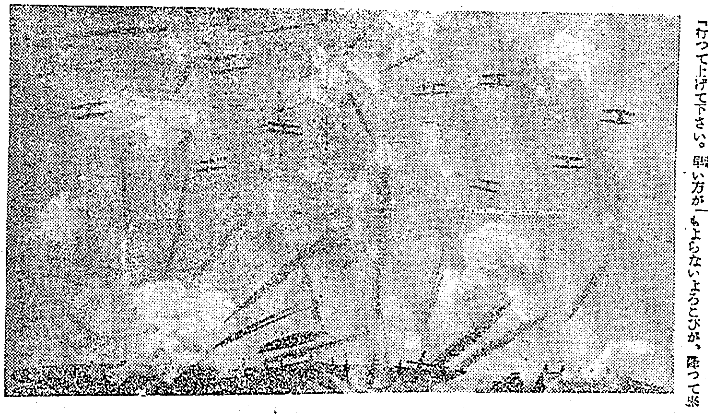
「いゝえ、結構ですの、あたし一人で……」

「でも……」

双美が口籠りながらいひかけると奥佐子がフツと顔を上げた。この時、三人は、いひあはしたやうにお互の顔をジッと見た。

（でも奥佐子さんは、敏一さんと一しよにいらつしたがいゝわ）

双美はさういはうとした。しかし、釜山から汽車に乗つて以来、敏一と奥佐子との間が、夫婦とは思はれない、昔ながらのそぶりなので双美は不思議な気がしてゐたのであつた。そして今、又、敏一と奥佐子の交はす言葉なり、態度なりを、それとなく気にしてゐた双美の心には、ペツと明るい光がさして来たやうに思はれた。思ひもよらないよろこびが、降つて来たやうに思はれたのであつた。



奥佐子はあはてたやうにして、自分の部屋に入つて行つた。兄のことに夢中であつた奥佐子の心には、双美と反対に、暗いかげがさしたのであつた。

一人の男性を中にする二人の女性の心が微妙に動いたのである。

十幾日も、同じ家に、若い男女が二人きりで暮しながら、何事もなくすむといふことは、どうしたといふのであらうか。敏一が奥佐子をきらひとでもいふのであらうか。それとも敏一は、女性といふものへの関心を全然もたないとでもいふのであらうか。

奥佐子は、何事かあることを期待し、望んでゐたのであるが、敏一は、東京の家にゐる時と少しも変らず、たんたんとして日を送り夜を明かすのであつた。

「駄目かも知れない」

布団をかぶつて、奥佐子は泣いたことも幾夜かあつた。敏一のことはあきらめて自分だけ満洲国に残り、新らしい職業にでもつかうかと思つたりしたこともあつた。

そこへ、昔相思であつた、いはゞ強敵の双美が現れたのである。

御客様に御願ひ
時局柄誠に御迷惑には存じ候へ共諸物價高騰物資節約の折柄爾今貸切自動車料金はその都度現金にて御支拂被下何分御了察の上倍舊の御援助御利用賜り度御願ひ申上げ候
昭和十四年七月
平市貸切自動車
營業者一同

專門
花柳病科
婦人科
產科
▼入院隨意
井坂醫院
平市田町　電話五五九番

冷たい！美味しい！
夏の飲もの!!
アイスクリーム・ミルクセーキ
ソーダ水・クリームソーダ
其他氷水各種
御座います是非夏の夕御散歩歸へりに御立寄り下さい。又いくらでも御届け致します。
配達、迅速
平二番町書通り
魚清食堂
電話六五五

提灯と國旗

三井タクシー
平　二　電話六八五番

外科內臟外科
X光線科　院長　安齋徹
‖新設‖
產婦人科　醫學士　小松千秋
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四五七番

夏もの洋品の一色
晴雨兼用傘と二重張洋傘
豊富陳列
夏帽子と婦人、子供清涼衣
ツルヤ　電一四〇

吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番
醫學士　吉田久雄

芳醇！美味！
たひら正宗
山崎合名會社　電話一〇番

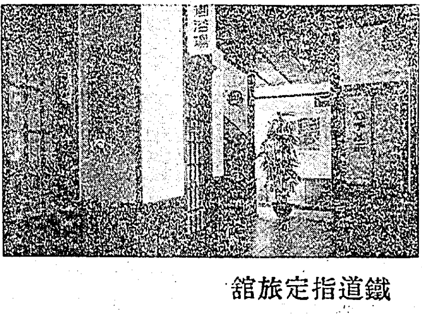
平市田町
鈴木醫院
電話五八番

新鰹節と"美味"しいうにの罐詰
魚問屋
志賀盛榮商店
平市四丁目（電話二一三番）
日本生命平代理店

第七七五番
平市南町一九
保證責任石城製靴工業組合
理事長　栗原森之助

電話新設
第七七六番　御利用願ひマス
八幡小路八〇
磐城メリヤス工業組合事務所
軍手、軍足、各種靴下製造元
坂本メリヤス工場

募集
永續者には將來の保證を致します
ボーイさん　◎堅實は營業方針の　サロンのお客は實地様一流の方々です　◎色々な方に接することが社交儀禮の實際に學び成功の糸口ともなります
調理見習婦人　◎定評ある　サロンの調理法を御傳授いたします　◎見習ひとして調理場に御勤め出來る御婦人に限る
◎14歳以上30歳迄の健康な方…
◎3年以上勤續出來る方…
◎保證者若くは本人御來談下さい。……
平市銀座街　電話592
サロン



鐵道指定旅館
割烹　小瀧
小名濱電話一〇三番

高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長　新潟醫學士　赤羽清
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
內科小兒科　外科花柳病科　耳鼻咽喉科
平市田町　電話五一三番
◎看護婦至急募集